

2023

9.13 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_xZx9DLXbRXWe0EMZL7mX-w

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

コンピュータを知ろう！ ～動作原理から最先端研究まで～

司会：田中 俊徳 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)



Key Words

コンピュータアーキテクチャ

デジタル社会

半導体

ハードウェアとソフトウェア

IoT/DX

井上 弘士 教授

システム情報科学研究院 情報知能工学部門



1996年九州工業大学大学院情報工学研究科修士課程を修了し、同年横河電機株式会社に入社しました。2001年九州大学にて工学博士を取得し、福岡大学工学部電子情報工学科助手、2004年より九州大学大学院システム情報科学研究院助教授として在籍しました。2007年4月から同大学・准教授、そして2015年に同大学・教授となり、現在に至ります。一貫して、コンピュータ・アーキテクチャに関する研究に従事しており、マイクロプロセッサ、スーパーコンピュータ、超伝導コンピュータ、新デバイスを用いた次世代コンピュータ、半導体システムアーキテクチャ、IoTプラットフォーム、量子コンピュータなどに関する研究に従事しています。

私たちの生活はコンピュータによって成り立っていると言っても過言ではありません！朝起きて、夜寝るまで（寝ている間も）、様々なコンピュータを使っています。そもそも、コンピュータって何なのでしょう？どんな種類のコンピュータがあるのでしょうか？今のデジタル社会は、どのようにコンピュータに支えられているのでしょうか？現代のコンピュータにはどのような問題が立ち塞がっているのでしょうか？将来のコンピュータの実現に向け、今、世界ではどのような研究が行われているのでしょうか？本講演では、九州大学サイバーフィジカル・コンピューティング研究室が進めている世界最先端研究の事例を通じて、これらの疑問にお答えします！